第 5 回京都国際図書館フォーラム

月日：2014 年 8 月 10 日（日）、11 日（月）
場所：8 月 10 日（日）京都大学教育学部第 7 演習室（総合研究 2 号館地下）
　　8 月 11 日（月）同上

8 月 10 日（日）講演会・発表会

14:00－14:45　嶋崎さや香（京都大学大学院教育学研究科博士課程）
教育会図書館史の研究：近江八幡の場合

14:45－15:30　安里のり子（ハワイ大学）
明治・大正期の図書館思想：民衆統合の機関としての図書館

（休憩）

15:45－16:30　福井佑介（京都大学大学院教育学研究科博士課程）
図書館の倫理的価値と権利保障の思想：図書館界における学習権

16:30－17:15　小林卓（実践女子大学）
図書館の障害者サービスの理論モデルの構築に関する研究：障害者サービスのメディア変換アプローチ

8 月 11 日（月）講演会・発表会

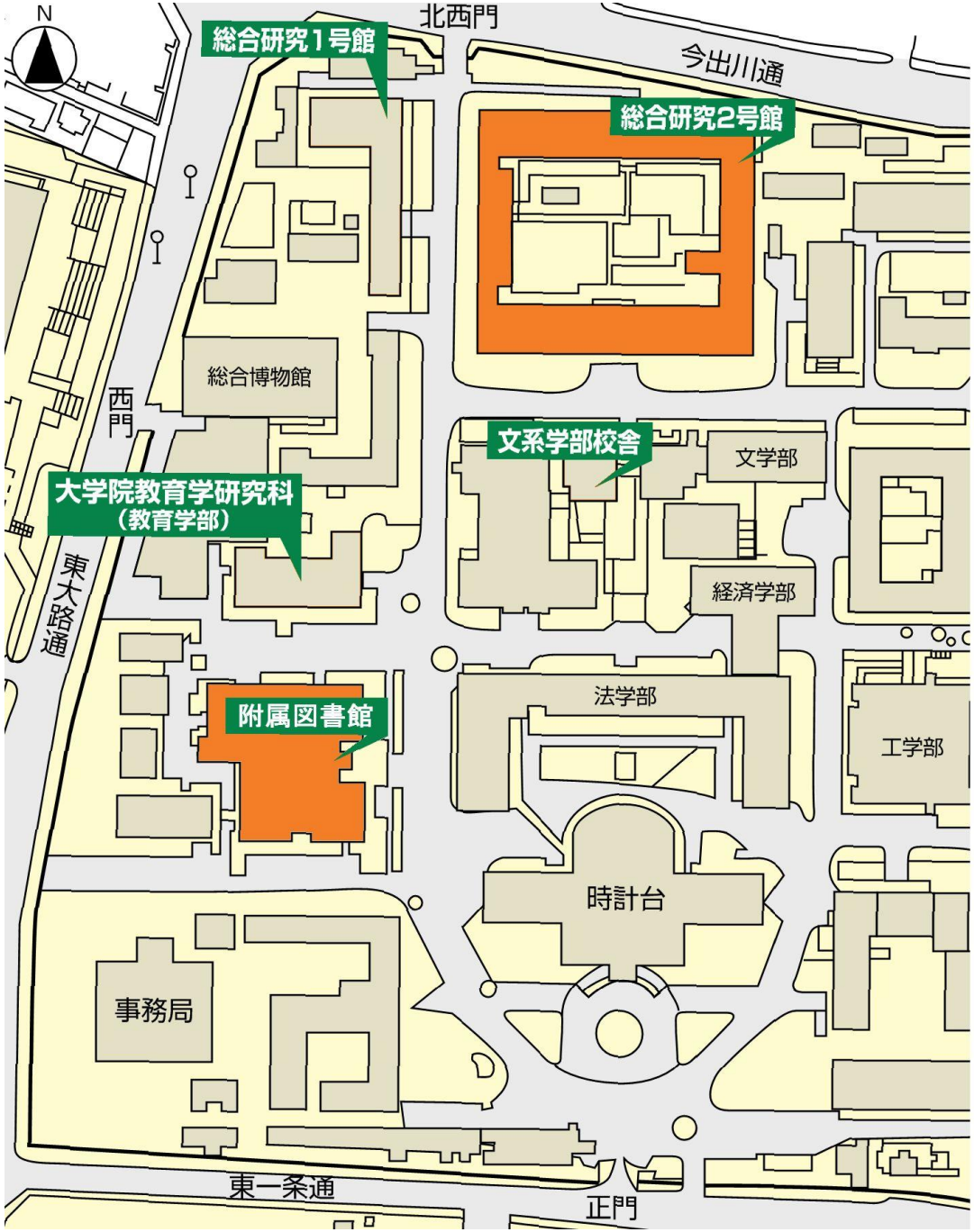
09:30－10:30　久野和子（神戸女子大学）
場としての図書館：女性閲覧室についての考察

10:30－11:30　中山愛理（茨城女子短期大学）
アメリカ南部における女性図書館員の養成と活動：
Tommie D. Barker の活動を中心に

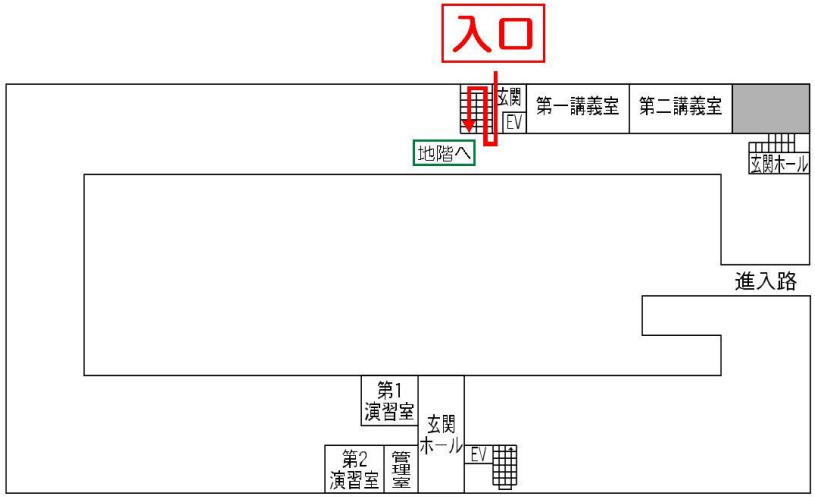
（休憩）

12:30－13:30　吉田右子（筑波大学）
自律的な学習の醸成を体現する公共図書館
（1）北ヨーロッパの移民を対象としたプログラムと参加者のエンパワーメントの軌跡
（2）日本の女性による自主学習グループの活動とメンバーのライフヒストリー

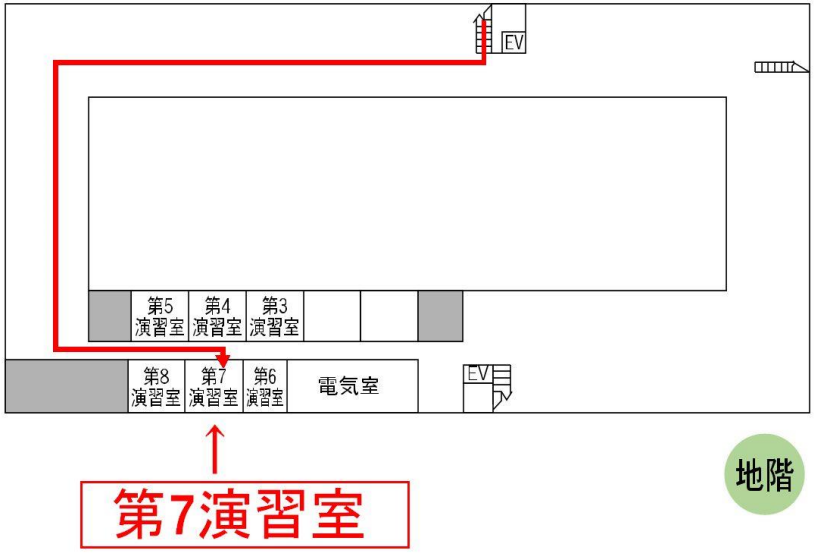
13:30－15:00　川崎良孝（京都大学）
3 つの構想（メディア、学校図書館、倫理綱領）
（1）マイアミ・デイド学校区と『キューバ訪問』をめぐる事件
（2）19 世紀末から 20 世紀初頭の大都市公立図書館と日刊新聞



総合研究2号館



1階



地階